

令和4年12月定例会  
宇土市教育委員会会議録

宇土市教育委員会

1. 日 時 令和4年12月12日(月)午前9時30分開議

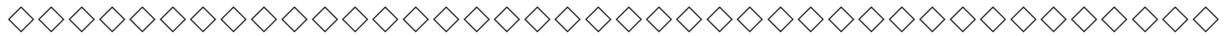
2. 場 所 宇土市教育委員会2階会議室

3. 出席委員 太田 耕幸教育長 近藤 修教育長代理 白井 正晴委員  
岳元 さよ子委員

4. 欠席委員 黒田 須美子委員

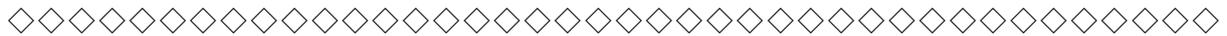
5. 職務のために出席した者

教育部長 山口 裕一 学校教育課長 池田 和臣  
指導主事 坂口 隆広 学校教育課学務係長 八浪 沙織  
学校教育課総務係主事 藤本 直也  
生涯活動推進課長 内田 雅之 文化課長 淵上 真行  
給食センター次長 平野 史郎 図書館長 赤澤 憲治



議事日程

- 1 会議録署名委員の指名
- 2 会期の決定
- 3 議案第70号 特別支援学級等への就学及び転籍について  
報告事項



太田教育長 令和4年12月教育委員会定例会会議を開会いたします。  
本日は、3人の委員が出席でありますので、この会議は成立いたします。



**日程第1**

太田教育長 本日の会議録署名委員の指名をいたします。  
会議録署名委員に白井委員・岳元委員を指名いたします。



**日程第2**

太田教育長 本日の12月教育委員会定例会の会期を1日とします。  
御異議ございませんか。  
(「異議なし」と呼ぶ者あり)

太田教育長 異議ないものと認めます。



**日程第3**

太田教育長 (非公開)



- 近藤委員 鶴城中のトイレに設置させているスリッパを並べるための木枠は、対応済みなのか。
- 教育部長 令和3年度にトイレの改修を行った際、教育委員会からはトイレ外の通路にラックを設置する案を提案したが、学校からは通路にラックを設置すると邪魔になる等の意見があり、従来どおり木枠の中にスリッパを並べることになりました。このように学校側の意見もあるので学校長とも協議しながら対応を検討する必要があると考えています。
- 近藤委員 スリッパを並べるように生徒に指導すれば改善できることなので、木枠は早急に撤去してもらいたい。
- 【12月市議会一般質問について（不登校児童に関して）】**
- 白井委員 不登校児童生徒について何かしら対策が必要ではないか。
- 指導主事 SC、SSWを入れて対応しているが、SC、SSWにつないだから終わりではなく、行政・教育委員会・学校で連携していく必要があります。また、状況に応じてはフリースクール等も活用しながら、児童生徒の居場所づくりなど自立に向けたサポートも必要だと考えています。
- 【12月市議会一般質問について（図書館職員の配置）】**
- 白井委員 職員や司書の体制はどうした方がいいという提案だったのか。
- 図書館長 市職員では、長期間にわたる勤務が難しく、職員のレベル向上が難しいが、業務委託ならば長期間にわたり勤務できるため、経験と専門的知識を習得できるのではとの提案でした。
- 岳元委員 それぞれの図書館にカラーや目指しているものがあるため、委託になると職員への指導が難しくなるのではないか。
- 図書館長 昨年度に取りまとめ報告を行った在り方検討委員会では、当面は指定管理や業務委託は行わず、直営で行うこととなっています。
- 【ジュニアスポーツ応援委員会の設立について】**
- 白井委員 スポーツ振興基金等の財源はどうなっているのか。
- 生涯活動推進課長 スポーツ振興基金については、今後、新たな歳入がなければ、令和6年度には底をつく見込みであり、持続可能な財源確保を検討していきます。
- 近藤委員 スポーツ振興基金は、トップアスリートのためだけのものではないため、スポーツ用具が高額で購入できない家庭などにも活用できないか。
- 生涯活動推進課長 これまでも基金を活用し、地区グラウンドへの鉄棒の設置や地区体育館のカーテンの取り換え等を行ってきました。今後も幅広く活用の在り方を検討していきます。

**【働き方改革について】**

- 近藤委員 働き方改革の進捗状況を教えてほしい。
- 学校教育課学務係長 1 2 月末に学校側との第 2 回目の協議を行い、1 月にはPTA等も交えて協議を行います。なお、昨年度は 2 学期制の導入を軸に協議を行っていましたが、今年度から 3 学期制のまま通知表のみ 2 回に変更したことで改善も進んでおり、2 学期制の導入の是非も再度検討が必要になると思われます。
- 近藤委員 今年度から通知表が 2 回になったことで、1 学期の通知表が 10 月末に届いた。通知表の結果は保護者にとって子供の学習状況の把握や夏季休業期間中の学習計画の参考にもなるし、遅すぎるように思う。働き方改革は学校側も児童生徒・保護者側も win-win になるべきだと考える。
- 太田教育長 今年から 3 学期制で通知表を 2 回という試行を行っている。2 学期制にするのか、3 学期制で通知表を 2 回にするのか、それとも従来通りの 3 学期制で学期ごとに通知等を出すのかを検討していく予定であり、今年度は検証の段階である。
- 【学校、保育園、刑務所等での暴行事案について】**
- 白井委員 最近、学校や保育園、刑務所等での暴行事案等がニュースになっていた。確認や研修等を本市でも行う必要はないか。
- 太田教育長 現在は県からの通知等を幼稚園・小中学校へ周知していくことで対応を行っている。
- 岳元委員 マニュアル等を周知するだけでなく、職場内で望ましい対応方法等を協議してもらうこともよいのではないか。
- 太田教育長 研修等については園長校長会で提案を行っていく。

議事録署名

委員 白井 正晴  
委員 岳元 さよ子